

阿見町を前へ

あなたの**みらい**が**ふくらむまち**



海野隆 議会報告

最新情報はブログ・HPで

海野 阿見で検索 VOL 2 -13

〒300-1152 阿見町荒川本郷 1338-15 ステージ C-2
fax: 895-0340 携帯: 090-1548-5294
sougousenryaku@gmail.com

2016年3月に2期目の当選を果たしてから、間もなく4年になります。来年3月22日投開票で阿見町議会議員選挙が行われることが決定しました。前回の選挙時にお約束した政策実現と取組み状況についてご報告したいと思います。



阿見町議会一般質問は、インターネット(youtube)で見ることができます。阿見町議会から「本会議映像インターネット配信」に入って下さい。質疑をご覧になってのご意見やご要望をお寄せいただければ幸いです。

<https://www.youtube.com/watch?v=AWsSxgWThWs>

議員の最も重要な仕事は、議案を審議することです。議会は年4回の定例会と臨時会があり、予算や決算、条例の制定や改正など審議する議案は年間150ほどあります。また、委員会視察も議員の仕事とされています。体調を崩した時期があり臨時議会1日と県外視察1回を欠席しました。

一般質問は議員の権利です。年4回、これまで全議会を通じて一般質問を行いました。町民に必要と考える政策を提言し行政における課題を指摘してきました。

今後とも、議員力NO1を目指して頑張ります。

公約の取組み状況について

●町の産業基盤を強化する

□圏央道の開通と2つのインター周辺の活用

□阿見吉原(いぶきの丘)の開発促進

(阿見東インター周辺は大和倉庫などの企業が立地し開発が進みました。牛久阿見インター周辺は議会調査特別委員会を組織し整備について提言をしています。)

□道の駅の整備推進と特産物の開発

(道の駅は町長の交代により凍結、検証委員会により再検討が行われています。ふるさと納税による特産物の開発が進みました。)

□企業立地による職場の確保と起業支援

(阿見東部工業団地への雪印メグミルクに続いてアイリスオーヤマなどの有力企業の立地が実現しています。)

□霞ヶ浦沿岸の観光開発

□品川駅延伸を活用した首都圏との交流

□地域振興公社の設立と農業再生

●ムダを省く行財政の改革

□広域行政の一層の推進と行財政改革

(県南8市町村との自治体クラウドによる行政事務効率化が行なわれました。)

□入札制度の見直しと徹底した無駄の排除

□住民参加と住民自治制度への転換

(千葉町長による公約による住民参加型予算導入の検討が始まっています。)

●福祉充実と交通の利便性

□高齢者の安心をつくる介護予防の充実

□障がい者施設の誘致整備

(障害者の入所施設の公募が始まっています。また民間事業者との連携による障害者雇用の推進を検討しています。)

□町内各地を結ぶ循環バスの運行

□デマンドタクシーの料金引き下げ

●子育て支援と教育の充実

□病児・病後児保育施設の開設充実

(病児保育は来年度に開設できるように準備が進んでいます。)

□本郷地区の新小学校整備

(あさひ小学校が開校しました。プールについての課題があります。)

□学校再編と地域の振興

(吉原小と実穀小が統廃合されました。課題は跡地利活用です。地域の要望最優先に整備します。)

□子育て支援と基礎学力の充実

(幼児教育、保育料が無償化になりました。待機児童ゼロを目指して新保育園が整備されました。)

□学校プールの全天候屋内プール化の推進

□民間温水プールの利活用

□給食費の無料化拡大

(給食費の無料化の拡大が進みました。)

□医療費無料化の拡大

(医療費は18歳まで無料化が拡大しました。)

□連携による小中高大一貫教育の推進

●文化とスポーツの振興

□総合体育館の新設整備

□国民体育大会とオリンピックへの準備

(国民体育大会は成功裏に終了しました。課題は跡地の利活用で、知恵を絞りたいと思います。)

□近代歴史遺産の保存と利活用

(町文化財修復は実現しました。古民家の保存利活用が検討されています。)

□歴史民俗資料館の整備と伝統芸能の保存

(廃校となった学校施設の利活用で歴史民俗資料館の整備が検討されています。)

□大学との連携強化と町民大学の開設

(新たに筑波学院大学との包括的連携協定を締結しました。地域資源の発見や地域デザイン等について協力していただいています。)

□芸術や音楽、文学などの文化の振興

(郷土の俳人渡辺香墨などの研究や下村千秋文学碑の補修を実現しました。)

●生活の利便性を高める

□遅れている上下水道整備の推進

□都市計画道路の見直しと整備の推進

□生活道路整備基準(4メートル以上)の見直し

(道路整備基準の見直しにより4メートル以下の生活道路も舗装される予定です。)

□里山など身近な自然の保全と利活用

(ワッカク山里山の森がプレーパークとして子育て世代に利活用されています。)

□県人会結成への助成金支給

●議会改革と審議の充実

□日曜議会と夜間議会の実現

□全員協議会の公開と議事録の情報公開

(全員協議会は傍聴可能となりました。)

□本会議及び委員会のインターネット配信

(本会議はYoutubeで中継が実施されました。)

□議会報告会の開催の実施

(議会報告会は年2回開催されました。)

□会派制の導入による政策論議の推進

□少数精鋭議会へ定数削減と報酬見直し

無料法律・生活相談

●地域や家庭での日常生活上の問題や法律に関わる問題などに遭遇して解決できずに悩んでいる方の相談に応じます。弁護士による相談は予約が必要です。

予約は、090-1548-5294

海野隆のプロフィール

■生まれと学校

- ・1953年 那珂市生まれ
- ・水戸一高卒業
- ・立命館大学産業社会学部卒業

■これまでの主な仕事

- ・労働金庫職員、帝国データバンク社員、医療法人事務長、ISO環境主任審査員・品質審査員

■政治行政歴

- ・1987年から断続的に自治体議員として活動、茨城県議会議員1期、阿見町参与
- ・2012年3月 阿見町議会議員、16年再選

■現在の所属

- ・環境及び品質 ISO コンサルタント
- ・日本地域資源学会理事、里山ワンダーランド会員
- ・国際交流協会理事、阿見観光ガイド

■好きな言葉

人間万事塞翁が馬/じんかん ばんじ さいおうがうま 心田を耕す

■家族：子ども3人は独立、妻

